

川崎市中央卸売市場北部市場

令和2年2月 水産物部 主要品目の市況

種類	品目	市況の概要	数量(トン)	平均単価(円)	数量の前年同月比(%)	平均単価の前年同月比(%)
生鮮	本まぐろ	メキシコ産養殖は増加しましたが、前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価はやや上がりました。	10	2,838	81	106
	めばちまぐろ	東南アジア方面の不漁が響き、前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はやや上がりました。	2	2,156	74	108
	はまち	鹿児島産(5kg前後)が主体で、取扱数量は前年並み、平均単価は前年よりやや下がりました。	29	1,044	98	97
	あじ	九州方面中心の入荷で、取扱数量は前年よりやや増加、平均単価は前年並みでした。	41	590	104	101
	いか	九州・山陰中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価は上がりました。	37	889	81	118
	さば	房州中心の入荷でしたが、前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はかなり上がりました。	39	501	74	127
冷凍	めばちまぐろ	前年と比べ、取扱数量はやや減少、平均単価は前年並みでした。	43	1,283	90	102
	いか	八戸産中心でしたが、全体的に水揚げ量が悪く、前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価は大幅に上がりました。	9	1,457	52	151
	さば	前年と比べ、取扱数量はかなり増加、平均単価はかなり下がりました。	14	279	144	53
加工	さけます	チリ銀さけ加工品の大型が少なく、前年と比べ、取扱数量は大幅に減少、平均単価も下がりました。	19	927	34	80

[増減基準]

- ①並み、横ばい 前年比 \pm 2%以内
- ②やや増加(減少) 前年比 \pm 3~10%
- ③増加(減少) 前年比 \pm 11~20%
- ④かなり増加(減少) 前年比 \pm 21~50%
- ⑤大幅に増加(減少) 前年比 \pm 51%以上